

成人おめでとう！49人が新成人に！



津野町の新成人を祝う成人式が1月2日、津野町役場本庁舎で行われました。晴れ着に身を包んだ49人が出席し、会場では恩師や旧友との久々の再会に歓喜の声があふれました。

式典では、池田町長が新成人に向けて「今の私たちは極めて多事多難、課題山積の時代に直面しているが、皆さんの若さや英知で失敗や挫折にくじけず挑戦を続けてほしい。そして、ふるさとの山や川を思い、さまざまな形でふるさと津野町のまちづくりに参画し、若い力で津野町を盛り上げてほしい」と式辞を述べました。続いて大崎公孝町議会議員より、次世代を担う新成人に対し、「これからの人生をしっかりとした足取りで歩んでほしい」と熱いエールと期待を込めた祝辞をいただきました。

それに応え、新成人を代表して中久保仁さんが、「おとなとしての自覚と津野町で生まれ育ったことへの誇りを持ち、責任ある社会人として歩んでいきます」と家族や地域の皆さんへの感謝とこれからの抱負をこめて謝辞を述べられました。

式典後の茶話会では、歓談の中『成ツノ人式』として、池田町長から「津野町への愛着心をいつまでも大切にし、身近に感じてほしい」という願いが込められた「ツノ」の授与が1人1人に行われました。ツノを付けた町長から金色のツノを頭に付けてもらおうと、驚きながらも大盛り上がり。成人式は「お堅い」というイメージを持っていた新成人にとって、心に残るイベントになったようです。
(教育委員会 生涯学習課)

